

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	苫小牧市
共同提案者名	出光興産㈱、トヨタ自動車北海道㈱、北海道電力㈱、勇払自治会、勇払商工振興会、苫小牧港管理組合、㈱ベルポート北海道、苫小牧信用金庫、三井住友信託銀行㈱
対象年度	令和5年度

＜総論＞

1. 令和5年度における計画の変更箇所について

なし

2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について

・PPAによる太陽光発電設備の導入の詳細スケジュールは令和6年度に確定することから、脱炭素先行地域事業計画では各年に事業費当を均等割りで数字を仮置きしています。確定次第、事業計画の変更をさせていただきます。
・導入規模の小さい事業所向けの太陽光発電等の補助を追加予定です。

3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況

選定時の講評については、令和6年3月27日付苫環保第4号にて対応済みである。

4. その他特記事項

＜対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金＞

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費（千円）	令和5年度に活用予定の資金金額（千円）					事業費に関わる費用効率性（円/t-CO2）
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	

地方債の種類	金額（千円）

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄		導入場所・導入設備記入欄
①勇払市街地エリア ②西部工業基地（港南）エリア 産業部門PV設置予定地 ③沼ノ端クリーンセンターエリア 		なし

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

再エネ等の電力供給量 (A)

(

43.686806

7,769,304

(kWh/年) (%)

+

省エネによる電力削減量 (B)

(

0

0

(kWh/年) (%)

) ÷

民生部門の電力需要量 (C)

(

17,784,097

(kWh/年))

=

44

(%)

種類	民生部門の 電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考	
				内訳							合計
				自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	1,002	4,817,544					0			
	その他							0			
民生・ 業務その他	オフィス ビル							0			
	商業施設							0			
	宿泊施設							0			
	その他	49	3,071,816					0			
公共	公共施設	8	9,894,737	7,769,304				7,769,304			
	その他							0			
合計			(C) 17,784,097	7,769,304	0	0	0	(A) 7,769,304	(B) 0	0	

【対象年度における新規再エネ導入量（kW）】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0								0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	勇払市街地（既存）	972	B	令和8年度中に再エネ電力メニューへの契約の切り替え開始予定。
2	勇払市街地（新築）	30	D	令和8年度中に再エネ電力メニューへの契約の切り替え開始予定。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	勇払市街地（業務）	49	B	令和8年度中に再エネ電力メニューへの契約の切り替え開始予定。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	8	A	既に合意済みである。

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組①：PPAによる余剰電力活用事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			周知説明							
	目標値 (単位:%)	単年度		0	0	30	30	10	10	10	10
		累計		0	0	30	60	70	80	90	100
状況	工程			周知説明							
	実績 (単位:%)	単年度		0							
		累計		0							

令和5年度の取組概況	令和 5 年度は勇払地区の需要家に事業内容の説明を実施。
------------	------------------------------

■取組②：沼ノ端クリーンセンターの廃棄物発電活用事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議	再エネ等電力調達						
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
状況	工程			協議	再エネ等電力調達						
	実績 (単位:)	単年度									
		累計									

令和5年度の取組概況	令和 5 年度は12.8GWh/年発電し、7.7GWh/年を自家消費した。 余剰電力の活用について関係者と協議を行った。
------------	---

■取組③：勇払市街地の住宅関連補助事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				準備	補助実施（ZEH+,太陽光,蓄電池,高効率給湯）					
	目標値 (単位:件)	単年度				99	100	103	103		
		累計				99	199	302	405	405	405
状況	工程				準備	補助実施（ZEH+,太陽光,蓄電池,高効率給湯）					
	実績 (単位:件)	単年度									
		累計									

令和5年度の取組概況	・ 補助に向けたスケジュールを精査。
------------	--------------------

【省エネに係るもの】

■取組④：市有施設のLED更新事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					1 施設		2 施設			
	目標値 (単位:施設)	単年度				1		2			
		累計				1	1	3	3	3	3
状況	工程					1 施設		2 施設			
	実績 (単位:施設)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	・各施設のLED更新計画書を作成中である。
------------	-----------------------

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組⑤：廃棄物発電を活用したEV運用

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			1台 	運用 						
	目標値 (単位:台)	単年度		1							
		累計		1	1	1	1	1	1	1	1
状況	工程			1台 	運用 						
	実績 (単位:台)	単年度		1							
		累計		1							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0.3							

令和5年度の取組概況	令和 5 年下旬に廃棄物発電の電力を活用するEVを導入し、令和6年1月から本格的な運用開始。 (1.2t-CO2/年 × 3か月/12か月 = 0.3t-CO2)
------------	--

■取組⑥：再エネ電力を活用した船舶への陸上給電

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					38台 	運用 				
	目標値 (単位:台)	単年度				38					
		累計				38	38	38	38	38	38
状況	工程					38台 	運用 				
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	なし
------------	----

■取組⑦：通勤用オンデマンドバスによる自家用車通勤低減

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				実証運行 	検証期間 	共用運行開始 				
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
状況	工程				実証運行 	検証期間 	共用運行開始 				
	実績 (単位:)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	・令和 5 年度は、2 0 人程度の小規模な実証を開始。
------------	------------------------------

■取組⑧～⑩：西部工業基地内企業への太陽光発電設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			調査設計							
						太陽光発電設置					
	(単位:MW)	単年度				3.8	3.8	3.8	3.8		
		累計				3.8	7.6	11.4	15.1		
状況	工程			調査設計							
						太陽光発電設置					
	(単位:MW)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	令和5年度は条件・仕様を検討し、令和6年度に出光興産北海道製油所、トヨタ自動車北海道以外の西部工業基地内の13事業者を確定。
------------	--

■取組⑪：トヨタ自動車北海道における水素の活用（水素専焼ボイラー、水素ストーブ導入）

■取組⑬：グリーン水素製造事業

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		実証試験							
				各1台	グリーン水素製造					
	目標値 (単位:台)	単年度		1						
		累計		1	1	1	1	1	1	1
状況	工程		実証試験							
				各1台	グリーン水素製造					
	実績 (単位:台)	単年度								
		累計								
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計								

令和5年度の取組概況	○水素の活用 令和5年度はなし。 令和6年度に各施設に設備導入予定。 ○グリーン水素製造事業 令和5年度は設備の導入に設計等の実施。 令和6年度中に水素製造設備の設置及び稼働予定。
------------	---

■取組⑫：先進的CCS事業の実施

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		事業調査	試掘・貯留量調査	試掘・設備投資					運転開始
	目標値 (単位:)	単年度								
		累計								
状況	工程		事業調査	試掘・貯留量調査	試掘・設備投資					運転開始
	実績 (単位:)	単年度								
		累計								
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計								

令和5年度の取組概況	令和5年度「先進的CCS事業の実施に係る調査」を実施
------------	----------------------------

■取組⑭：合成燃料、SAFの製造検討

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			事業検討		計画・設計・建設					運転開始
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
状況	工程			事業検討		計画・設計・建設					運転開始
	実績 (単位:)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	事業化に向けた検討を開始
------------	--------------

■取組⑮：地域振興事業

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			協議体制構築		事業実施					
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
状況	工程			協議体制構築		事業実施					
	実績 (単位:)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									

令和5年度の取組概況	勇払自治会、勇払商工振興会と協議を重ねた
------------	----------------------

< 共通KPI >

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	869,907	3,959,007	3,730,644	11,381,151	112,045,435	0	0
	累計		0	869,907	4,828,914	8,559,558	19,940,709	131,986,143	131,986,143	131,986,143
実績	単年度		0							
	累計		0							

< 個別KPI >

■指標：新築ZEH+住宅件数＋空き家リノベーション補助数（移住者数）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	7	7	8	8	0	0
	累計		0	0	7	14	22	30	30	30
実績	単年度		0							
	累計		0							

令和5年度の実績詳細	なし
------------	----

■指標：勇払地区年間利用者人数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		266							
	累計		266							
実績	単年度									
	累計									

令和5年度の実績詳細	なし
------------	----

■指標：避難誘導路の整備区間

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	0	0	0	0	0	500
	累計		0	0	0	0	0	0	0	500
実績	単年度		0							
	累計		0							

令和5年度の実績詳細	なし
------------	----

< 事業実施体制 >

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	北海道電力㈱及び北海道内の導入実績のある事業者	出光興産及びトヨタ自動車北海道のPPA事業者は北海道電力を予定して調整・協議を実施している。 他の西部工業基地内の13事業者は内諾を得ている。 令和6年度上旬までに導入規模等を聞き取り、その後PPA事業者を決定予定。	導入規模、詳細な仕様等について、令和6年度中に固めていく予定	導入する事業者の要件により異なる
小売電気事業	北海道電力㈱の代理店	北海道電力の代理店を検討中	令和7年度中に地域限定の再エネメニューを設定し、令和8年4月に勇払地区への供給開始を目指している。	
地域振興事業	未決定	地域振興協議会の枠組みを検討中	令和6年度末までに、地域振興協議会を設立予定。	

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）

<他地域への展開に関する取組>

--

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等					
事務事業編	☐	改定済(令和 5 年 3 月)		改定中(年 月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
区域施策編	☐	改定済(令和 5 年 3 月)		改定中(年 月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
促進区域の設定		設定済(年 月)		検討中(年 月設定予定)	☐	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	2023年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比で2030年度までに「業務部門」51%削減、「運輸部門」35%削減、「廃棄物部門」25%削減
取組概要	建築物の省エネ対策、再エネの活用、高効率設備の導入、エコカーの導入、廃棄物の4 R、職員による省エネ活用、職員の意識啓発

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2013年度比で2030年度までに43%削減
太陽光発電設備を設置	PPAを活用した太陽光発電設備の設置など、再生可能エネルギー設備の導入に努めます。
公共施設の省エネルギー対策の徹底	施設の新築・更新・改修等を行う場合は、エネルギー効率の高い機器の導入に努めます。
公用車の電動車の導入	エコカー（ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車など）へ更新します。
LED照明の導入	照明設備（誘導灯を含む）に、率先してL E D照明を導入するものとする。
再エネ電力調達の推進	各施設で調達する電力を再生可能エネルギー由来の電力とするよう努めます。

【区域施策編】

計画期間	2023年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比で2030年度までに48%削減（「産業部門」38%削減、「業務部門」51%削減、「家庭部門」66%削減、「運輸部門」35%削減、「廃棄物部門」25%削減）
取組概要	再エネ等の最大限の導入・活用、省エネ対策、電化シフトの再エネ導入拡大、CCUSの社会実装に向けた取組、資源循環によるごみの削減 など

施策分類	目標値
再エネの導入促進	太陽光発電導入容量（累計）を2030年度までに300MW（2020年度:203MW）
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	ゼロカーボン対策推進企業の支援件数（累計）2030年度までに200件

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

環境省に採択された重点対策加速化事業の交付金の活用を前提に、広域的ゾーニング型、地区・街区指定型、公有地・公共施設活用型、事業提案型の4つの類型の中から、苫小牧市に最適な促進区域の設定を目指します。

< 今年度実績に係る写真 >

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄